

ごあいさつ

日本舞踊若流

宗家 榎 若 勅二郎

種々と想い出多い二十世紀も終り新世紀を大いなる希望を胸に迎えます今日此頃 本日は皆様 遠路わざわざ私のディナーショーにお越しを賜りまして厚く御礼を申し上げます 今回は夕食をはさみ三時間の私のショーとして本来の舞踊はもとより歌と勅二郎のすべてをご覧頂きます 日頃私を支えて下さる皆様をはじめ今日の催しの為ディナーショー作りにご支援下さった地方・鳴物スタッフ御達中様には心より御礼を申し上げます

各位様には私の身内も同然で私を長年に亘り愛し育て上げて下さった方々ばかりです

そして多くの方々と私が毎月舞踊の指導をしております 日本津々浦々 北は北海道から南は九州の地より御参集下さった皆様にも心より御礼を申し上げます

此度の公演は皆々様の御期待に添えますよう懸命に舞台を勤め必ずや皆様のご満足を賜りますよう又ディナーショーの名に恥じぬよう榎若の名声を益々高める所存でございます

本日のご観覧改めまして有難う存じました

平成十二年十二月三日

企画・制作にあたって

宗家アートマネージャー

榎若流頭取 榎 若 勅 助

各会場とも私どもが再三お世話になっております名湯並びにホテルであります

今回は四会場とも全面的なご協力を賜り各コンベンションホールを使い榎若勅二郎の至芸をお見せする事が私の夢でありました 今回も各会場を廻りこの施設なら充分本人を生かせる場所と決めました

すでに過去六回ディナーショーを伊豆修善寺の「あさば旅館」を全館貸切で能舞台と浮舞台を使つての公演以後 稲取温泉「銀水荘」 仙台松島の「大観荘」 博多の「西鉄グランドホテル」 下呂温泉「水明館」 山形の「遊心館」と六公演共大盛況のうち大成功を納めてまいりました いろいろな角度より榎若勅二郎を観てほしいのです 今や舞踊界の二十一世紀を担える唯一の大きな存在となった勅二郎の天才舞踊家の誠の姿を：

此度の企画・制作にあたっては皆様に大きな芸としてそれに命をかけてきた人間勅二郎の世界を身近に観て頂き共鳴していただくよう内容を充実させました 心・技・体を大きく開花させた勅二郎舞踊の真髓を心ゆくまでご堪能下さい

企画・制作を担当しました私も本日の舞台を楽しみにしている一人でどなた様にも負けないほど大の勅二郎ファンであるからです

新世紀に大きく翔く不死鳥のごとく：

平成十二年十二月三日

榎若勸二郎ディナーショー

一期一会の宴

有馬温泉 有馬グランドホテル

—山樂の間—

平成12年12月3日(日)

午後5時 開演

日本舞踊 **榎若流**

番組

第一部

一、常磐津 牡丹がさね

立方様 若 勅二郎

一、長唄 操 三 番 叟

立方様 若 勅二郎
後見 齊藤勝人

ディナータイム 夕食

第二部

一景 雪之丞変化

三役（雪之丞・お初・間太郎）
※早変わりにて勤めます

二景 舞姿花色彩

三景 歌のオン・ステージ

四景 お古物語 下田港に散る椿

五景 グランドフィナーレまつり

※お願い

お座席は全席指定席でございます
開演中の写真・ビデオ・録音等の使用は
固くお断り申し上げます

■ スタッフ

大道具 明治座舞台 / 小道具 松竹小道具・東邦小道具

照明 ステージアンサンブル / 音響 ステージアンサンブル

衣裳 市川衣裳 / かつら 寿々喜かつら

床山 中山朝雄・田島 / 顔師 市川荒右衛門 / 後見 齊藤勝人

狂言方 清野正嗣 / 司会 穂高五郎

演出振付 樫若勅二郎 / 企画制作 樫若勅助 / 総務事務 樫若事務所